

第二十二回帝國議會
衆議院

災害地方田畑地租免除ニ關スル法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治三十九年二月二十一日午後一時二十八分開議

出席委員左ノ如シ

長谷場 純孝君	上野 彌一郎君	日向 輝武君
遠藤 良吉君	阿部 德三郎君	松本孫右衛門君
廣瀬 久政君	青地 雄太郎君	朝倉 鐵藏君
高橋 金治君	藤澤 幾之輔君	矢島 中君
宮部 襄君	米田 武八郎君	

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 法學博士阪谷 芳郎君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 若槻禮次郎君

大藏省主計局長 荒井賢太郎君

大藏省主稅局長 櫻井鐵太郎君

大藏書記官 菅原 通敬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

災害地方田畑地租免除ニ關スル法律案

○委員長長谷場純孝君 是ヨリ災害地方田畑地租免除ニ關スル法律案ノ委員會ヲ開キマス

○藤澤幾之輔君 本案ニ付イテ先ヅ當局大臣ノ贊否ノ御意見ヲ承リタイノデアリマス、ソレカラ次ニ若シ進シテ承ルコトヲ得バ、本案ノ細目ニ涉テ御意見ガアリマスカバ、承リタイノデアリマス

○大藏大臣法學博士阪谷芳郎君 本案ニ付キマシテハ、大體ニ於テモ、逐條ニ於キマシテモ、別段ニ政府ハ異議ハゴザイマセヌデ、原案ノ通ニ御同意致シマス、此延納處分ト云フコトガ、今日デハ原則ニナツテ居ルノデゴザイマシテ、斯ル變例ヲ設ケルト云フコトニ付キマシテハ、徵收上ニ付イテハ、多少ノ困難ヲ感ジマスケレドモ、今年ノ如キハ戰爭後ノコトデモアリマシ、是ハ特殊ノ事情ナリト認メマスノデアリマス

○藤澤幾之輔君 政府ノ御意見ヲ承シテ満足致シマシタ、尙御注意ヲ致シテ置キタイ箇條ガアリマスガ、此第二條第二項ニ依リマシテ、地租ノ延納ヲ出願シタル者ハ本法ニ依リ地租免除ノ出願ヲ爲シタル者ト看做ストアリマシテ、延納ヲ出願シタル者ハ、直チニ免除ノ出願ヲ致シタルコトニナルノデ、又延納ノ出願ヲシナイデモ本法ニ依リ、免除ヲ出願スルコトハ論ノナイコトデアリマスガ、事實上地租額ノ一圓以下ト云フ、極少額ノモノ、如キニ至ラバ、延納ヲ致スト云フコトハ出願者ノ手數ノ上ニ於テモ、亦徵收上ノ手數ノ上ニモ、甚シキ繁雜ヲ加ヘマスノデ、一圓以下ノ如キハ延納ヲサセナイデ、成ルタケ即納ヲサセヤウト云フ、斯ウ云フ方針デ、内訓ガアッデ、サウ云フ事ニ取運バレテ居ルト云フヤウナ話モ聞キマスガ、内訓ノ有無ハ敢テ問フヲ要サヌノデアリマスガ、事實此一圓バカリノ租稅ヲ十箇年ノ延納ヲ願ヒマスルト云フト、一箇年當リガ僅カ十錢、ソレヲ田

租ノ如キハ四期ニ分ツト云フコトニ致シマス、一期二錢五厘ノ稅額ニ過ギナイ、是ノ如キモノハ、徵收上ニ於テ餘程手數デアル、万一怠納致シマス、二錢五厘ノタメニ、督促手數料二十錢ヲ徵收サレルト云フコトデアリマスカラ、納稅者ノ側カラ言フデモ、徵稅者ノ側カラ言フデモ、餘リ面白イコトデナイカラ、延納ヲ願ハセズニ、打切ツタモノモアリマセウ、注意ヲ與ヘテ延納ヲ願ハナイ者モアリマセウ、併ナガラ今日此法律ガ實施セラレタ曉ニ至リマシテ、其狀態ヲ繼續スルコトニナルト、懸レムベキ小農ガ此恩澤ニ漏レルト云フ嫌ガアル、是ノ如キモノガアリマシテハ、折角是ノ如キ法律ヲ制定致シマシテモ、圓滿ニ其效果ヲ納メルコトハムツカシイノデアリマスカラ、此邊ノコトニ付イテ、當局者ニ於テ特ニ御注意アリタイコトヲ希望スルノデアリマスガ、當局者ノ御意向ハ如何ノモノデアリマセウカ、若シ何フコトヲ得レバ、此事ニ付イテ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 少額ノモノニ付イテハ延納ヲ許サヌト云フコトハ別ニ致シテ居リマセヌ、少額ノ者ニ對シテ延納ヲ受クルノハ面倒デアルカラト云フノデ、勸誘シタル者ガアルカナイカハ知ラヌガ、訓令ヲシタコトハアリマセヌ、此法律ガ出來タ以上ハ、延納ハ面倒デアルカラ願ハセナイト云フヤウナコトガアルベキ筈ハナイ、事實收穫ガ皆無デアルカラ延納ヲ願出ツルト云フノデ、收穫ガ皆無デアルヤ否ヤヲ調ベテ、皆無デアレバ無論許サナケレバナラヌト思ヒマス

○阿部德三郎君 此ハ此福島、宮城、巖手三縣ノコトニ付イテ御尋ネシマスガ、此三縣ニ於ケル昨年度ノ收穫皆無ト認メラレタルモノハ、地方廳ノ調査ト稅務署ノ調査トハ、大分相違致シテ居ルヤニ承テ居リマス、就イテハ大藏省ニ於テ御認メニナツテ居ルトコロノ三縣ニ於ケル收穫皆無ト云フモノハ、ドレデケデアアルカト云フコトヲ、縣別ニ承ルコトガ出來レバ此際伺ヒタイ

○政府委員菅原通敬君 延納處分ニ付イテ收穫皆無地ヲ調ベマスノハ、本件カラ言ヘバ出願ガアッデソレニ付イテ調ベルノデアリマスカラ、出願ノ上デナケレバ分ラナイ、大藏省ニ於テ是デケルモノガ收穫皆無地デアルト云フデ調バツタモノハアリマセヌ、併シ地方ノ稅務署、或ハ稅務監督局ニ付イテ、本年ハ不作デアルト云フガ、ドノ位ノ見込カト云ツテ、ソレニ對シテ見込ダケヲ言ツタモノハアリマス、ソレデ宜シイナレバ御示シテモ宜シイ

○阿部德三郎君 ソレデ宜シウゴザイマス

○政府委員菅原通敬君 宮城縣ニ於キマシテハ、反別ガ六萬五千五百町步、巖手縣ニ於キマシテ一萬九千七百町步、福島縣ニ於キマシテ五萬千五百町步

○阿部德三郎君 序ニソレニ對スル租稅額ヲ承リタイ

○政府委員菅原通敬君 宮城縣ガ七十六萬七千圓、巖手縣ガ二十五萬千圓、福島縣ガ八十四萬七千圓

○日向輝武君 群馬縣ノ分モ序ニ伺ヒタイ

○政府委員菅原通敬君 他ノ府縣ト云フデモ大變少ナイモノモアルカラ、大約大キイ所デケテ御話シマス、埼玉縣デ七百六町步、其地租金ガ千貳百圓、山梨縣ガ三百二十二町步、其地租ガ貳千圓、ソレカラ静岡縣ガ三百六町步、其地租金四千八百圓、

長野縣が千三百七十四町歩、其地租額が一萬六千餘圓、栃木縣が四千二百九十町歩、其地租金が四萬四千圓、茨城縣が千町歩、其地租金が一萬七千圓、群馬縣が九千町歩、其地租金が十九萬千圓、秋田縣が三千町歩、其地租金が二千圓、富山縣が三百二十町歩、其地租金が四千圓、大キイ所ハ先ヅ是ノ如クデアリマス

○青地雄太郎君 此收穫皆無地ノ調ベ方デアリマスガ、マダ稻ノゴザイマス時分ニ、福島、宮城、巖手縣ニ於テ、町村役場並ニ收稅署等デ調ベタノデアリマセウガ、收稅署ノ調ベ方ノ方針ト、町村ノ調ベ方ノ方針ト、大分衝突シテ居ルコトガアル、一例ヲ舉ゲレバ、福島縣ノ一部ノ如キ、地主ガ老農其他ノ者ヲ遣ッテ、實際自分ノ土地ヲ調ベタモノハ、五合作位デアルニ、ソレヲ收稅署ハ皆無地ト見做シテ居ル、ソレニ反對シテ地主ノ方デ皆無地ト見タモノガ、收稅署ノ方デハ五合作トナッテ居ル、ソレガタメニ再調査ヲ致シタト云フコトモゴザイマス、郡ニ依ッテハ收稅署ハ或ハ三分作ト見、或ハモウ少シ強ク見テ居ルモノモアリ、更ニ皆無地ト見做スモノモアリ、其方針ガ區々ニナッテ居ルト思ヒマスガ、政府ノ方デハ、ドウ云フ標準ニナッテ居リマスカ、藤澤君カラ質問ニナッテ居リマスガ、延期ヲ致サナイモノガ今日ニナッテ、再ビ免租ヲ出願スルト云フヤウナコトデ、今日ニナッテ皆無地ト見タモノガ、稻ハ無シ、雪ハ積モッテ居ッテ、殆ド水掛論デアッテ、調ベ方ニヨッテハ、此恩典ニ漏レル者ガ出來ル、此際政府ニ於テモ、戰後ノ場合特別ニ贊成サレルデアリマセウガ、一步ヲ進メテ其調査ノ方針ハ、便宜ノ方法ヲ以テ細民ノ困難スル者ハ、十分ニ此恩惠ニ浴セシムルタメニ、成ルベクハ町村長邊リノ調査ヲ致シタモノヲ收稅署ノ方ニ出シテ、ソレニ依ッテ標準ヲ立テルコトニシタナラバ、如何ト思ヒマス、イヅレ此問題ヲ論議ニ移ッテ意見ヲ述ベマスガ、此前ニ皆無地ニ付イテ議論ノアツタ場合ニ、收稅署ト町村役場ノ調ベガ間違ッテ居ル時ハ、政府ハドウ云フヤウニ御調ニナルカ、豫メ伺ッテ置キタイ

○政府委員若槻禮次郎君 問題ハ免租法案デアリマスガ、延納ニ付イテノコトハ、其願ハ痕跡ノ有ル中ニ願ハナケレバナラヌ、極ク凶作ノ時ニ願フデ認メテ貰ヒタイト云フコトガ出來ルノデ、今御答シタノハ、大體此位アラウト云フトコロカラ見テ往ッタノデ、一々許否ヲ決スルハ現實ニ願フスル際、稅務署ノ調ベタ物、其物が根據トナル、町村長ノ調ベタ物ト云フ物ハ、參考ニスルダケデ、實際ハ稅務署ガ確認シタ事實ニ據ラナケレバナラヌ、收穫ノ有ルモノヲ、皆無地ト見タ、皆無地ヲ收穫ノ有ルモノト見タ、サウ云フ杜撰ナ調ベアッデハナリマセヌカラ、十分事實ニ依ラナケレバナラヌト思ヒマス、收穫無地ト云ヘバ、嚴重ニ言ヘバ無イト云フコトニナリマスガ、サウモ往キマセヌカラ、ソレマデニハ見テ居リマセヌ、一分作三分作ハ恐ラク收穫皆無ト見テ居ルト思ヒマス、サウ見ロト極メテハ居リマセヌガ、サウ云フ見方ハ默認シテ居ルノデアリマス

○青地雄太郎君 各郡一定ニヤリマセヌト、一方デハ三分作ヲ皆無地ト見ル、一方デハ一分五厘作デナケレバ皆無地デナイトスレバ、不公平ニナルコト、思ヒマス、サウ云フ事ハ收稅署ニ任シデアリマスカ、一定ノ標準ヲ立ッテ平等ニ往キマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ大藏省ニ於テ、開置イテ貰イタイト云フヤウナ希望ノ出タモノハ、斯ウ云フ見方ヲシテ聞置イタイト云フモノガ、全國ニ見セデアリマスカラ、各地方不公平ノナイヤウニ往ク苦ニナッテ居リマス

○安部徳三郎君 福島宮城巖手ノ三縣デ、地租延期ヲ出願シタ高ハドレ程ニナッテ居リマスカ、ソレニ對シテ願濟ニナッタモノト、調査中ニ屬スルモノガ、ドレ程デアアルカト云フ御調ベアリマスカ

○政府委員菅原通敬君 マダ其處分ノ報告ガアリマセヌカラ、申上ゲルコトガ出來マセヌ

○上野彌一郎君 假ニ此案ガ此通成立スルト看做シタトコロデ、政府ニ於テハ、既ニ徵收シタ租稅ハ、此恩澤ヲ被ル場所ニ對シテハ、還附スルコトニナリマスカ、ドウ云フ御取扱ニナリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 斯ウ云フヤウナ法文デアアル時ニハ、既ニ徵收シタモノハドウスルカト云フ御尋デスカ

○上野彌一郎君 サウデス

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ矢張返ス積デアリマス、免ズルト云フコトニ法律ガナッテ居リマスレバ、取ルベカラザルモノヲ取ッタコトニナリマスカラ、返スコトニナリマス

○委員長長谷場純孝君 ドウデセウ、極ク明カナル問題デ、御質問モ盡キタヤウデスガ、討議ニ掛ッテハ如何デス

(「異議無シ」ト呼フ者アリ)

○上野彌一郎君 私ガ今政府委員ノ御説明ヲ得タ點デスガ、是ハハッキリ此法文ニ掲ゲテ置イタ方が宜カラウト思ヒマス、既ニ徵收シタモノハ還附スルコトハ、前年ノ特免ノ法律案ヲ見テモ、其條文ガアリマスカラ、私ノ考デハ二條ノ次ヘ向ッテ第四條トシテ、「本法ニ依リ地租ヲ免除セラルヘキ土地ニ付イテハ既ニ徵收シタル地租ハ之ヲ還附ス」ト云フコトヲハッキリ入レテ置イタ方が、宜カラウト思ヒマス

○委員長長谷場純孝君 第四條ヲ加ヘルト云フノデスナ、今ノ第四條ヲ五條ニ繰下ゲルト云フノデスナ

○上野彌一郎君 サウデス

○阿部徳三郎君 政府委員ノ御説明デ確マッテ居ルヤウデアリマスケレドモ、併シ明文ノアル方が益々確カデ宜カラウト思ヒマス上野君ノ說ニ贊成ヲ致シマス

○委員長長谷場純孝君 上野君ノ說ニ一名ノ贊成ガアリマシタカラ、採決シテ見マセウ、上野君ノ御說ハ本案ノ第三條ノ次ヘ第四條ヲ加ヘテ、其四條ニ「本法ニ依リ地租ヲ免除セラルヘキ土地ニ付アハ既ニ徵收シタル地租ハ之ヲ還付ス」、斯ウ云フコトヲ入レタイト云フ說デゴザイマス、是ニハ阿部君ノ御贊成ガゴザイマスカラ、上野君ノ說ニ御贊成ノ諸君ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 多數

○委員長長谷場純孝君 多數デゴザイマス、ソレデハ此第四條ヲ加ヘ、隨ッテ現在ノ第四條ハ第五條ニ繰下ゲマス——他ノ原案ニ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長長谷場純孝君 御異議ガゴザイマセヌケレバ、其他ハ原案ニ決シマス、ソレカラ此案ハ既ニモウ多數デ決セラレタ以上ハ、二讀會ニ讀會ヲ省略シテ、是デ確定議ト致シタウ存ジマスガ、如何デアリマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長長谷場純孝君　ソレデハ是デ確定致シマス、ソコデ諸君ニ御諮リヲ致シマスガ、誠ニ此案ハ滿場一致デ、一條ノ修正ヲ加ヘラレタノミデゴザイマスカラ、明日ノ本會議ノ議事日程ニ載セテ、明日本會議ニ掛ケヤウト思ヒマスカラ、ドウカ諸君モ御闕席ナク御出席ヲ願ヒマス、其通ニ取計ツデ御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長長谷場純孝君　然ラバ其通取計ヒマス、因テ災害地方田畑地租免除ニ關スル法律案ノ特別委員會ハ是デ終了ヲ致シマシタ

午後一時五十五分散會

明治三十九年二月二十一日印刷

明治三十九年二月二十二日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局